

2022年5月25日

プルデンシャル生命保険株式会社

ジブラルタ生命保険株式会社

プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社

過去 25 年間で約 41 万人が参加

プルデンシャル エマージング ビジナリズ

中高生のボランティア活動支援プログラム Prudential Emerging Visionaries

「第 26 回 ボランティア・スピリット・アワード」応募受付開始

地域のため、社会のため、誰かのためにボランティア・スピリットと若い感性を発揮し、自ら行動を起こしている中学生・高校生を称える「Prudential Emerging Visionaries (プルデンシャル・エマージング・ビジナリズ) ボランティア・スピリット・アワード (主催：プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF 生命 (プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命)、日本教育新聞社。後援：文部科学省、日本赤十字社)」は、6月1日(水)より、全国の中学生・高校生を対象に、ボランティア活動の応募受付を開始いたします。

本アワードは、「未来を描くチカラ」をキャッチフレーズとして、社会貢献に携わる中学生・高校生たちの声をひろげていく、ボランティア支援プログラムです。ボランティアに取り組む中学生・高校生に、アワードを通して称賛と感謝を贈るとともに、情報交換、交流、活動発表の場を提供します。

第 26 回ボランティア・スピリット・アワードの応募要領は、以下の通りです。

■ 第 26 回 ボランティア・スピリット・アワード応募要領 ■

応募受付期間：	2022年6月1日(水) 応募受付開始 ～ 2022年8月31日(水) 締切
応募内容：	応募者自身が取り組んでいるボランティア活動について、その内容や創意工夫したこと、地域や社会との関わり、活動に参加して学んだこと・感じたことなどを直接 ホームページ から応募フォームの項目に従って入力してください。ボランティア活動の分野は問いません。
対象活動期間：	2021年9月以降に取り組んだ(取り組んでいる)活動であること。
応募資格：	(1) 応募締切時に中学校あるいは高校に在籍していること 尚、特別支援学校や、中高一貫校等は、それぞれ対応する部門にご応募ください。 (2) ボランティア活動をしている個人またはグループ (3) 受賞歴にかかわらず何度でも応募可能
審査項目：	社会貢献度、自主性、創造性、チャレンジ、学び・成長、目標・意欲などの項目を別途定めるガイドラインに基づき審査し、総合的に判断します。
主催：	プルデンシャル生命保険株式会社、ジブラルタ生命保険株式会社、 PGF 生命 (プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命保険株式会社)、日本教育新聞社
後援：	文部科学省、日本赤十字社

① 各賞の詳細

賞の名称	合計受賞数	うち 中学生 部門	うち 高校生 部門	受賞者に贈呈される記念品
文部科学大臣賞	ブロック賞受賞者から <u>2組</u>	1組	1組	ボランティア活動支援金 10 万円、 表彰状、クリスタルトロフィー
全国賞	ブロック賞受賞者から <u>8組（上限）</u>	-	-	ボランティア活動支援金 10 万円、 表彰状、クリスタルトロフィー
ブロック賞	全国から <u>30組（上限）</u>	-	-	ボランティア活動支援金 5 万円、 表彰状
コミュニティ賞	全国から <u>150組（上限）</u>	-	-	ボランティア活動支援金 2 万円、 表彰状

米国ボランティア親善大使	ブロック賞受賞者から <u>2組</u>	米国・ニューヨークおよびニューアークで開 催される全米表彰式に招待
--------------	-------------------------	--------------------------------------

※ブロック賞・コミュニティ賞については、北海道・東北ブロック、北関東・信越ブロック、首都圏ブロック、東海・北陸ブロック、
関西ブロック、中国・四国ブロック、九州ブロックの7つのブロックから、それぞれ選出されます。

※全米表彰式は、状況により中止となる可能性があります。

※応募者にはもれなく「ボランティア・スピリット賞」として、賞状と記念品を贈呈します。（上記各賞の受賞者は除く）

② 第 26 回 ボランティア・スピリット・アワード / 各賞の発表スケジュール

2022年 6月1日（水）	応募受付開始
8月31日（水）	応募締切
10月上旬	「コミュニティ賞（150組）」、「ブロック賞（30組）」を発表
11月中旬	「活動発表会」*を開催
12月下旬	「全国表彰式」*を開催 ※「文部科学大臣賞」、「全国賞」、 ならびに「米国ボランティア親善大使」を発表

* 活動発表会はオンラインで実施、全国表彰式は開催形式を検討中です。いずれも「ブロック賞」受賞者が参加対象となります。

<ボランティア・スピリット・アワードとは>

ボランティア・スピリット・アワードは、米国プルデンシャル・ファイナンシャルが1995年に開始した国際的な青少年のボランティア支援プログラムで、日本では1997年にスタートしました。社会課題に気づき、それを自身の課題と捉え、挑戦と克服を繰り返しながら成長する中学生・高校生に、賞を通して称賛と感謝を贈るとともに、情報交換、交流、活動発表の場を提供します。過去25年間で、約48,000通、総勢約416,000人もの中学生・高校生の応募がありました。

2022年4月に「PRUDENTIAL SPIRIT OF COMMUNITY ボランティア・スピリット・アワード」から「Prudential Emerging Visionaries (プルデンシャル・エマージング・ビジョナリーズ) ボランティア・スピリット・アワード」に名称を変更しました。「未来を描くチカラ」をキャッチフレーズとして、“誰かのために何かを変える”ことを目指し、自ら行動を起こしている中学生・高校生を、引き続き応援します。

<第25回ボランティア・スピリット・アワード開催結果>

2021年(第25回)は新型コロナウイルス感染拡大の影響がある中でも、全国から9,632人の中学生・高校生の活動を綴った442通の応募が寄せられました。また、オンラインで開催した全国表彰式では、全国のブロック賞受賞者40組を称えとともに、受賞者同士の交流機会を提供することができました。



<第25回全国表彰式はオンラインで行われました>